

少年の日の思い出 1

新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

栓	瓶	斑	伏	網	塔	戯	甲	恥	微	愉	妙	闇	縁	腰	斎
セン	ビン	ハン	フク ふーせる ふーす	モウ あみ	トウ	ギ (たわむーれる)	コウ カン	チ はーじる はーじ はーじらう はーずかしい	ビ	ユ	ミョウ	ヤミ	エン ふち	ヨウ こし	サイ
栓	瓶	斑	伏	網	塔	戯	甲	恥	微	愉	妙	闇	縁	腰	斎
栓	瓶	斑	伏	網	塔	戯	甲	恥	微	愉	妙	闇	縁	腰	斎
一	、	一	ノ	く	一	、	、	一	、	、	く	、	く	、	、
⑩ 耳に 栓 をする ()	⑮ 牛乳 瓶 を運ぶ ()	⑭ モンシロチョウの 斑点 ()	⑬ 彼を待ち 伏 せる () せる()	⑫ 漁 網 を引き上げる ()	⑪ 法隆寺の五重 塔 ()	⑩ 幼児のお 遊戯 ()	⑨ 甲 高い調子の声 ()	⑧ 間違えて 恥 ずかしい() ずかしい()	⑦ 微笑 を浮かべる ()	⑥ 愉快 な思い出 ()	⑤ 妙 に心ひかれる ()	④ 夜の 闇 につつまれる ()	③ 襟の 縁 取り ()	② 椅子に 腰 掛ける ()	① 書斎 で本を読む ()

少年の日の思い出1

その他の教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

① マッチを 擦 る	(	る)
② 透明 な窓ガラス	(	る)
③ 入口の戸を 閉 ざす	(	ざす)
④ 星がきらきら 輝 く	(	く)
⑤ 海を 眺 める	(	める)
⑥ 珍 しい話を聞く	(	しい)
⑦ 夕方の 薄 暗がり	(	る)
⑧ 十歳 になったばかり	(	る)
⑨ 仕事に打ち 込 む	(	む)
⑩ ちようを 採 る	(	る)
⑪ 夏期 休暇	(	る)
⑫ 家までさっそうと 駆 ける	(	ける)
⑬ 不安に 襲 われる	(	われる)
⑭ 少年の 頃	(	る)
⑮ 立ち上がった 瞬 間	(	る)
⑯ 思い 浮 かべる	(	かべる)
⑰ シャツが 乾 く	(	く)
⑱ 馬が 荒野 を走る	(	る)
⑲ 神秘的 な森	(	る)
⑳ 珍 しい鳥を見つける	(	しい)
㉑ 深く 呼吸 する	(	る)
㉒ アゲハチョウの 触覚	(	る)
㉓ 緊張 をほぐす	(	る)
㉔ 微妙 な違いに気づく	(	る)
㉕ 欲望 にかられる	(	る)
㉖ 自慢 の歌声	(	る)
㉗ 評判 の高い作品	(	る)
㉘ 今朝の漁の 獲物	(	る)
㉙ 隣 の町へ行く	(	る)
㉚ りんごが 傷 む	(	む)
㉛ 自転車が 壊 れる	(	れる)
㉜ 家業を 継 ぐ	(	ぐ)

少年の日の思い出1

新出漢字とその他の教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① しょさいで本を読む	()	① マッチをする	()
② 椅子にこし掛ける	()	①⑧ どうめい な窓ガラス	()
③ 襟のふち取り	()	①⑨ 入口の戸をとぎす	()
④ 夜のやみにつつまれる	()	②⑩ 星がきらきらかがやく	()
⑤ みように心ひかれる	()	②⑪ 海をながめる	()
⑥ ゆかいな思い出	()	②② めずらしい話を聞く	()
⑦ びしょうを浮かべる	()	②③ 夕方のうす暗がり	()
⑧ 間違えてはずかしい	()	②④ じっさいになったばかり	()
⑨ かん 高い調子の声	()	②⑤ 仕事に打ちこむ	()
⑩ 幼児のおゆうぎ	()	②⑥ ちょうをとる	()
⑪ 法隆寺の五重 ^{ほうりゅうじの} どう	()	②⑦ 夏期きゆうか	()
⑫ 漁 ^{いし} あみを引き上げる	()	②⑧ 家までさっそうとかける	()
⑬ 彼を待ちぶせる	()	②⑨ 不安におそわれる	()
⑭ モンシロチョウのはんてん	()	③⑩ 少年のころ	()
⑮ 牛乳 ^{ぎゅうにゅう} びんを運ぶ	()	③⑪ 立ち上がったしゅんかん	()
⑯ 耳にせんをする	()	③② 思いうかべる	()

少年の日の思い出 1

教科書に登場する漢字の書きの続き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① シャツが かわく	()	□ ほんご しを入れる	()
② 馬が こうや を走る	()	□ えんがわ で涼む	()
③ しんぴ てき きな 森	()	□ えんぎ をかつぐ	()
④ めずらしい 鳥を見つける	()	□ みようあん を思いつく	()
⑤ 深く こきゆう する	()	□ びせいぶつ の研究	()
⑥ きんちよう をほぐす	()	□ むとんちやくでむちな 人	()
⑦ びみよう な違いに気づく	()	□ 失敗を はじ る	()
⑧ よくぼう にかられる	()	□ こうこつ 文字	()
⑨ ひようばん の高い作品	()	□ シェイクスピアの ぎぎよく	()
⑩ 今朝の えもの	()	□ 野球界の きんじどう	()
⑪ となり の町へ行く	()	□ じようほうもう を張り巡らす	()
⑫ りんご が いたむ	()	□ いちもうだじん	()
⑬ 自転車が こわれる	()	□ 感情の きふく が激しい	()
⑭ 家業を つぐ	()	□ 病に ふす	()
	()	□ ガラスの かびん	()
	()	□ しょうかせん を設置する	()